

6月は動物の正しい飼い方推進月間です。

◎犬の放し飼いをしていませんか?

放し飼いにより畠を荒らす被害や人をかむ事故が最近ふえています。

また、登下校中の小学生が犬におどろかされ、道路にとびだしたりして交通事故の原因にもなり、大変危険です。

犬のひきおこした事故は、すべて飼い主の責任となります。

みんながルールを守り、動物と仲良く暮らすため、放し飼いは絶対にやめましょう。

◎犬を飼つたら必要です!

犬を飼つたら動物病院で狂犬病予防注射を受けて、後日、役場住民課窓口で登録手続きをしてください。

◎犬の登録について

犬を飼つたときは、30日以内に登録し、鑑札（首輪）

につける）・登録カード・門標の交付を受けなければなりません。登録は生涯に一度です。

◎狂犬病予防注射について

狂犬病予防注射は毎年一回必ず受けることとなっていきます。

生後90日をすぎたら注射が受けられますので、動物病院で注射を受けてください。

◎犬や猫が飼えなくなつたときは

やむを得ない事情で犬や猫が飼えなくなつた場合は、引き取り制度があります。

◎77歳まで虫歯は1本

77歳で上下あわせて26本の丈夫な自分の歯を持つ伊橋さんは、友達から、「歯に他人（入れ歯などのこと）が入つていなくていいね。」と、よく言われるそうです。虫歯は小学校で1本、その後は、めったに歯科にはい

健康だより

シリーズ③
今月の顔



伊橋はるさん (77歳)
(篠本二区)

歯でよく噛んで食べられます。

◎歯みがき習慣

歯ブラシがまだなかつた頃、よく塩を使い指で歯をみがいていました。現在は、毎朝洗顔をして、歯

をみがいてからお仏壇の花やお茶をあげる事を、毎日かかさず行います。顔も口の中もきれいにして、仏様の前に立つという気持ちが、自分の歯だけで食べています。

きませんでした。73歳の時に受診した際、歯医者さんから「こんな丈夫な歯はないね。」といわれ、現在も、自分の歯だけで食べています。

◎おやつは小魚やお芋が主

子供の頃は、現在のよう

に豊富な食糧事情とは違い

おやつといえば、繊維質の多いさつま芋やとうもろこし、じゃが芋をよく食べていました。昔のものは、今とは少し違つてとても美味しく感じたそうです。また、小魚もよく食べ、骨ごと食べられるせぐろいわしがとても好きで、みそ汁も必ず煮干しが入つて（だしの素などなかった）いたのでよく噛んで食べるようにしていました。堅いものが好き

特別な事はないと遠慮がちに話して下さいましたが、丈夫な歯が教えてくれたよう

に、体に大切なことが普段の生活にいくつも溶けこんでいました。皆さんの生活は、いかがでしょうか。（土屋保健婦）

健康を保つポイントになっています。

◎自分のペースで無理しない

伊橋さんは曾孫達を含め家族6人で暮らしていますが、自分の身の回りのことは、運動だと思って何でもやっています。最近は、足が少し弱くなってきたので「自分のペースで、医者にかかるないう無理せずに、少し加減をしてやっている」と話していました。天気の良い時は、草とりをしながら子供達と楽しく暮らしているのが、よいそうです。

歯の衛生週間



6月4日(木)
～6月10日(水)

（印かんを持参）
問合せ 住民課環境係

東総第九合唱団
員 募 集

募 集 申込 期 資 格
申込・問合せ

6月1日(月)～7月15日(水)
年齢・経験・音楽歴は不問
東総文化会館 ☎0479(64)2001